

2024年11月1日

各位

株式会社 山口フィナンシャルグループ
株式会社 データ・キュービック
株式会社 YMFG ZONE プラニング

山口県立大学とのDX人材育成にかかる包括連携協定締結について

山口フィナンシャルグループ（代表取締役社長CEO 棕梨 敬介）およびその子会社であるデータ・キュービック（代表取締役 多賀本 悠介）、YMFG ZONE プラニング（代表取締役 藏重 嘉伸）は、地域の発展に資するため、山口県立大学と互いに連携・協力することに合意し、包括連携協定を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 包括連携協定の目的

教育、研究および地域貢献等の分野で相互に協力し、協働した取り組み等を行うことにより、地域の発展に資することを目的とする。

2. 協定の項目

- （1）地域を担う人材の育成に関する事項
- （2）若者の県内定着に関する事項
- （3）DX教育、研究、地域貢献の充実に関する事項
- （4）地域における共創の推進に関する事項
- （5）その他当事者が協議して必要と認める事項

3. 締結式

以下のとおり締結式を行いました。

日時	2024年10月31日（木）15時00分から
場所	山口県立大学1号館5階スタッフコモンズ
締結者	山口県立大学 理事長 岡 正朗 山口フィナンシャルグループ 代表取締役社長CEO 棕梨 敬介 データ・キュービック 代表取締役 多賀本 悠介 YMFG ZONE プラニング 代表取締役 藏重 嘉伸

【締結式の様子】



(左から藏重社長、多賀本社長、棕梨社長、岡理事長、田中学長)

4. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「③地域コミュニティとの連携強化」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・ 経済活性化への 取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への 取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 役職員全員の 働きがいへの 取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な 経営基盤づくり への取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関するお問い合わせ先】
 山口フィナンシャルグループ 地域共創室
 担当：宮原 TEL：070-1220-4597